

犬の保護活動と保護犬についての教育啓発活動

特定非営利活動法人はぴねすDOG

特定非営利活動法人はぴねすDOGは、飼い主に遺棄された犬、放浪していたところ捕獲された犬、ブリーダー崩壊など行き場をなくした犬を一般家庭で保護し、家族として迎えてくださる方に譲渡する活動をしています。

【活動背景】

無責任な飼い主による飼育放棄、基準を満たしていない繁殖業者による酷使・ネグレクト、未避妊未去勢に起因する多頭飼育崩壊など、今現在も劣悪な環境に置かれ誰にも知られることなく命を落としている犬達がたくさんいます。命の危険にさらされている犬達の救助と、社会全体の動物愛護精神の底上げが急務です。

【活動目的】

犬の保護、里親探しなどの直接的な保護活動で一匹でも多くの犬を幸せにすること。間接的な保護活動である広報活動を積極的に行うことで、保護活動に関心のある人だけではなく、関心のない人も巻き込んで動物の命の尊厳に対する意識の向上に取り組むこと。この2点を軸に保護活動を続けることで不幸な犬を一匹でも多く幸せにすることが目的です。



【助成金の用途・活動結果】

助成金は、避妊去勢手術、腫瘍や抜歯等の医療手術費用、教育啓発を目的としたポスター、冊子などの制作に充てていただきました。活動の結果、保護された頭数は87頭、譲渡は56頭に上りました。譲渡イベントを47回開催し、教育用の冊子を参加者へ配布することができました。

【団体からのメッセージ】

私たちは10年以上、大阪を中心に関西で保護活動を行い情報発信してきました。今後もこれまでに得た知識と経験を生かし、保護犬に興味のある方は勿論のこと、子ども達や保護活動に興味のない方に、助成金を活用してより積極的に保護犬を知ってもらおう活動を行っていきます。そして1匹でも多くの犬を幸せにするため、「ていねいな保護活動」を継続していきます。